

平成 29 年度 かつしかセンター事業報告

平成 29 年度 3 月末実績 定員 274 名 現員 260 名 ユニット数 61 ヲ所

入寮

- ・ 自宅から男性 5 名（内 3 名は保護者との関係に問題が有り、緊急で利用開始）
- ・ 生活支援枠で支援していた夫妻一組（加齢により支援の必要性が高まり、本人達もそれを自覚し望む様になった）
- ・ 千葉福祉園からの委託だった GH 第一・第二つばさの廃止に伴い、5 名の利用者を受け入れた。

退寮

| | |
|-------------|---------------|
| 自宅へ | 男女各 1 名 |
| 死亡（ホスピス入院中） | 男性 1 名 |
| 他法人 GH へ | 男性 1 名 |
| 病院（精神／長期療養） | 男性 2 名 |
| 認知症高齢者 GH | 女性 2 名 |
| 介護老人保健施設 | 男性 1 名 |
| 有料老人ホーム | 女性 1 名 |
| 単身生活へ | 男性 2 名／女性 1 名 |

（サテライトの期間が終了した為）

- * ヘルパー（法人契約）を導入し GH での生活を継続していたが、病状が悪化しそれも困難となり退寮したケースが目立った。
- * 4 名のサテライト利用者の利用期間が終了となり、内 3 名は単身、1 名は他 GH へ移動した。単身生活に移行した 3 名の内 2 名は生活支援枠で支援、1 名はドロップの家事援助を利用している。

GH

- ・ 第六、かりんを定員 2 名増、ひかりを定員 3 名増。
- ・ 睡蓮サテライト、クローバー、あんどを新設。
- ・ 大規模住居減産対策としてステラ、エレナにソフィアを加え再編した。
- ・ サテライト利用者の利用期間終了に伴い、3 ヲ所廃止した。
- ・ 欠員の解消が出来なかった。

余暇

ドロップ主催の旅行や個人でのガイヘル利用の他、チーム単位、GH 単位で外出や旅行、食事会等を行った。

健康

- ・健康診断とインフルエンザ予防接種を、予定通り実施した。
- ・生活習慣病（高血圧や糖尿病）に罹る利用者が年々増加している。食事面や運動等の対処も合わせて必要な為、対応に苦慮した。

その他

- ・居室清掃については、やり切れていない部分の内、共有部分は奥戸福祉館へ委託、各居室は清掃専門職員や担当職員で行ったが、やり切れなかったケースも有った。
- ・職員向け外部研修は、全職員が受けられた。
- ・保護者の高齢化に伴い、家族支援に関わる場面が増えた。
- ・各ユニット年2回の防災訓練及び、職員（常勤／非常勤）対象の防災訓練も実施した。